

【収入保険】私の選択・加入者の声



「カバーの範囲広く安心感」

【福島県福島市 まるせい果樹園代表
佐藤 清一さん（49）】

経営規模＝サクランボやモモなど果樹7品目を栽培、果物狩り（6月～12月）・直売所・園内に設置したカフェを経営

収穫や管理作業のほかに、果物狩りなどの接客対応もあり、最大25人（うち通年雇用10人）が勤務しています。**これだけの人数に遅滞なく給与を支払うには、安定した収入が欠かせません。**

収入保険は、**品目を問わず「けがや病気が原因で収穫できない」などカバーする減収要因の範囲が広い**ですね。当園が最も警戒している遅霜は、ひとたび被害を受けると損害額は百万円単位になります。昨年は遅霜のために例年の2、3割しか収穫できない品目もあり、被害の痛みを改めて実感しました。

最悪の事態になっても救いの道があるという安心感を得たことは、経営にとって大きなプラスになっています。

（農業共済新聞2019年6月4週号より抜すい）